

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

## 第61回 ビジネス文書実務検定試験 (30. 11. 25)

# 第4級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- a. 1行の文字数を30字に設定すること。
- b. プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

第61回 ビジネス文書実務検定試験 (30. 11. 25)

第4級 速度部門問題 (制限時間10分)

来年の1月7日から、出国するたびに税金がかかることになる。	30
これは出国税といわれており、航空機や船の運賃に一人あたり千円	60
が加算される。これにより、年間でおよそ430億円の税収が見込	90
まれる。	95
この税金は、空港での手続きをスムーズにするために使われる。	125
また、これからも増加する海外からの旅行客に対して、観光地での	155
案内を複数の言語で行うためにも利用されるという。旅行者に向け	185
てのサービスが、さらに向上していくことを望みたい。	210